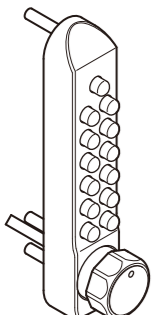
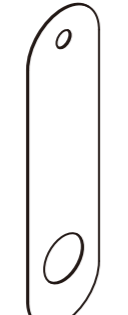


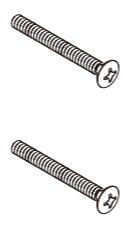
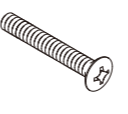



シブタニ (SL10) シリンダー取替 取付説明書

このたびは NAGASAWA 製品をご採用いただき、誠にありがとうございます。
製品を正しく施工していただくために、本説明書の内容をご確認ください。
引渡し時に、別紙取扱説明書（お施主様向）を、お施主様へお渡しください。

梱包内容一覧・表を参照のうえ、部品の有無をご確認ください。

 ① キーレックス本体 1	 ② 化粧プレート 2	 ③ 室内サムターン座 1	 ④ 室内丸座 1	 ⑤ サムターン座固定ねじ M4×35 2	 ⑥ 丸座固定ねじ M5×35 1	 ⑦ 取説 set 1
--	--	--	---	--	--	--

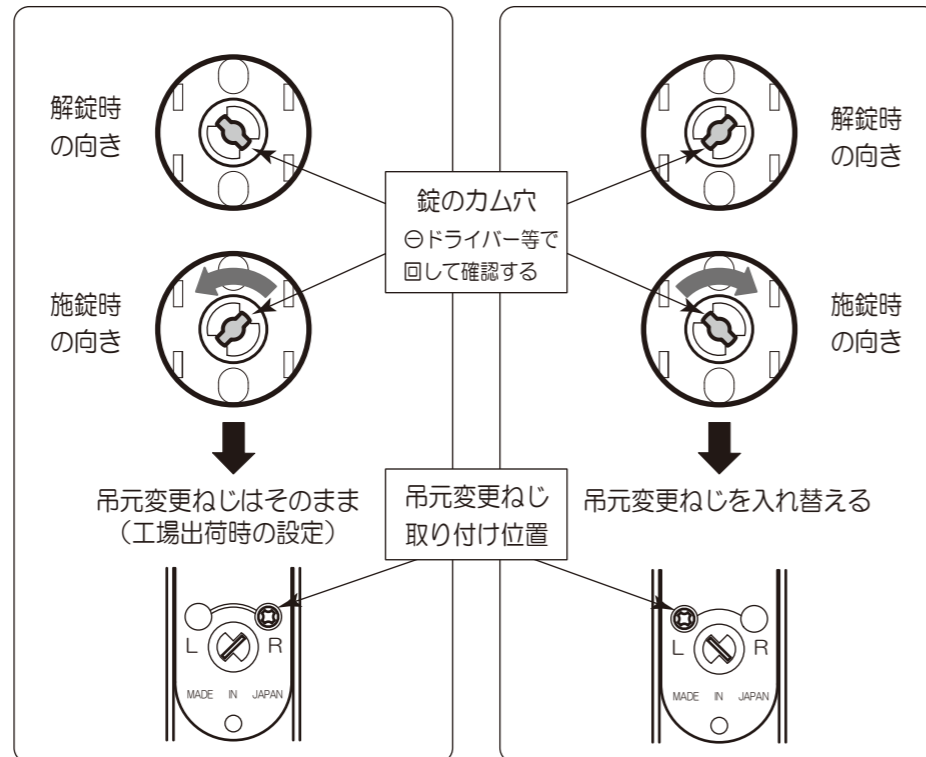
1 取付前の準備

【1】 現在取り付けてある錠の確認 『シブタニ社製 SL10 錠』を確認します。

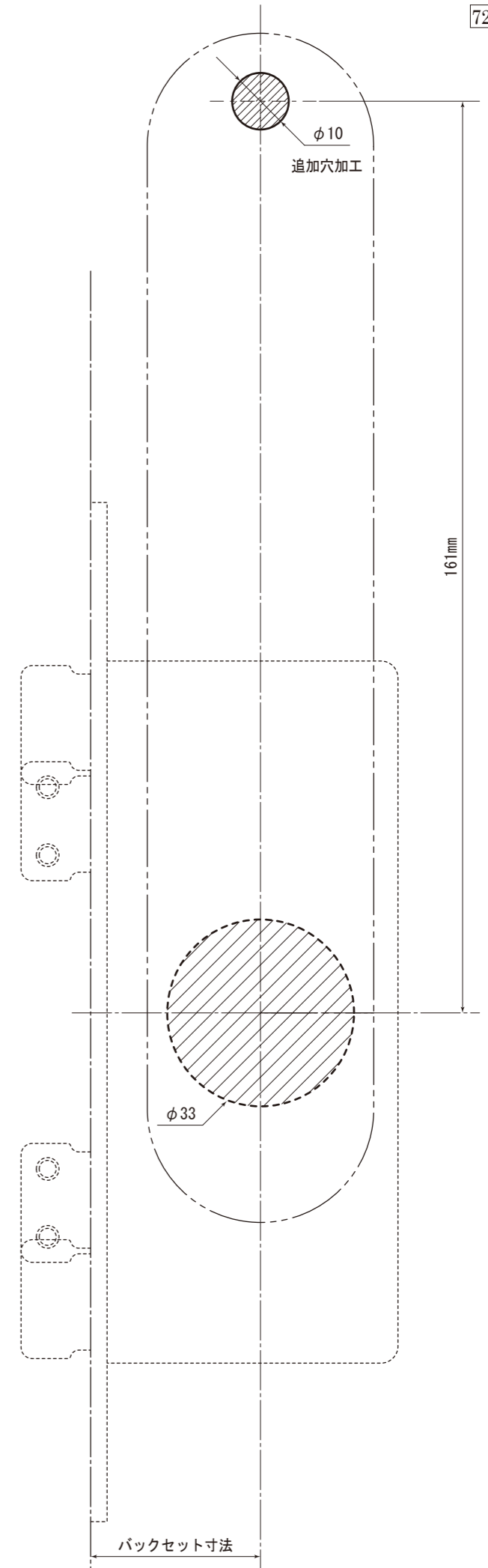
【2】 記憶番号の確認 ① キーレックス本体にセットされている記憶番号を確認します。取扱説明書をご覧ください。

【3】 吊元変更ねじの入れ替え キーレックス 500 SL10 仕様の吊元変更ねじの位置は、扉の開き勝手にかかわらず、錠のカム穴の位置で決まります。現在取り付けてあるシリンダーを外し（裏面参照）、吊元変更ねじの位置を確認してください。

⚠ 吊元変更ねじを逆の状態に取り付けた場合、解錠できなくなります。ご注意ください。



扉面の切欠き穴から見える、錠のカム穴の位置を確認し、対応するキーレックス本体裏側の吊元変更ねじの位置を確認します。

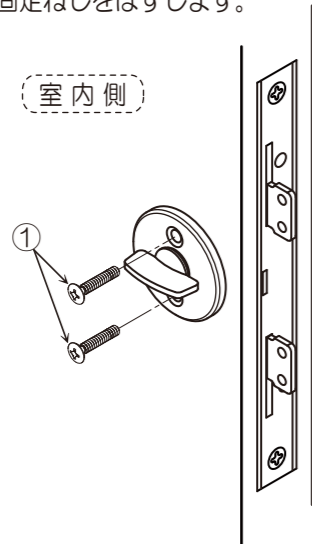


2 既存部品の取り外し:

扉は開けたままの状態、②取り外しから、⑤作動確認をしてください。

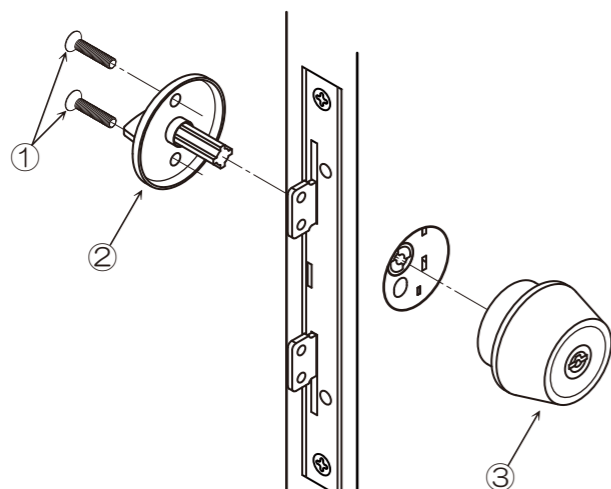
I: ①サムターン座固定ねじをはずします。

室内側



II: ②サムターン座と、③シリンダーをはずします。取り外した部品は使いません。

室内側



室外側

3 扉への追加穴加工

既存切欠き穴の中心から、垂直上部へ1ヶ所（裏面切欠き図参照）に、直径10mmの貫通穴を開けてください。

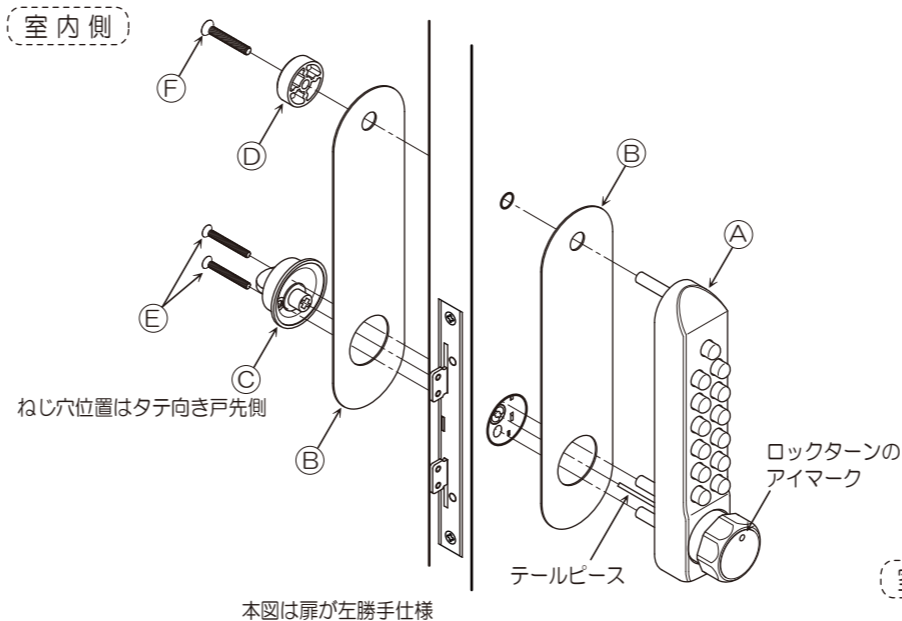
株式会社 長沢製作所



東京支店 TEL. 03-5383-1811 (代) 福岡出張所 TEL. 092-524-7031 (代)
 FAX. 03-5967-3103 FAX. 092-524-7032
 大阪支店 TEL. 06-6783-5091 (代)
 FAX. 06-6783-5092

4 キーレックス500の取り付け

室内側



室外側

- I: 室外側に①キーレックス本体と②化粧プレートをセットします。
- II: ①キーレックス本体ロックターンのアイマークを左図の位置に固定し、テールピースを錠カム穴の向きに合わせて扉に差し込みます。
- III: 室内側から③化粧プレートをセットし、④室内丸座を、⑤丸座固定ねじで固定します。
- IV: ⑥室内サムターン座を、⑦サムターン座固定ねじ2本で固定します。

5 作動確認: ロックターン、サムターンが作動しない場合は、記憶番号と、錠の施錠方向と吊元変更ねじの位置関係の確認をしてください。

室外側

- 施錠: ①ロックターンを回し、施錠されたことを確認します。
- 解錠: ①Cボタンを押し、②正しい記憶番号を押しします。
- ③ロックターンを回しきり、解錠されたことを確認します。
- ⑤ロックターンのアイマークを図の位置に戻します。

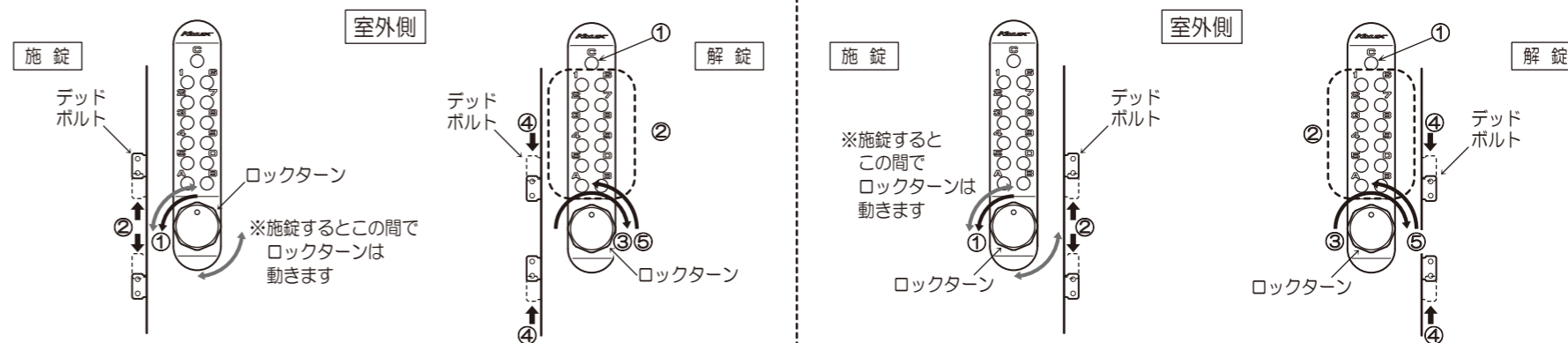
室内側

- 施錠: ①サムターンを回し、②デッドボルトが飛び出すことを確認します。
- 解錠: ①サムターンを回し、②デッドボルトが収まることを確認します。

キーレックス本体裏側 吊元変更ねじ取付位置 R

扉が左勝手仕様

扉が右勝手仕様



※本図は、キーレックス本体裏側 吊元変更ねじ取り付け位置が R 仕様です。吊元変更ねじ取付位置が L 時は対称です。